

2025年度 岡山大学法学部法学科夜間主コース

入学試験問題（社会人選抜）

小論文

注意事項

- 1 試験監督者の指示があるまで問題を見てはいけません。
- 2 問題用紙は、表紙を含めて7枚、解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚です。
- 3 試験開始の合図があったら、問題用紙、解答用紙、下書き用紙の枚数を確認し、足りない場合は手を挙げてください。
- 4 すべての解答用紙に受験番号を記入してから解答を始めてください。
なお、氏名は記入しないでください。
- 5 解答用紙は問題1と問題2に分かれているので、用紙を間違えないようにしてください。

問題1 次の文章を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。(100点)

著作権等の都合により公開いたしません。

著作権等の都合により公開いたしません。

(谷口将紀『現代日本の代表制民主政治：有権者と政治家』(東京大学出版会、2020年)より抜粋、一部改変。□部は、出題者による)

※1 尺度：対象に数値を対応させる規則およびその規則によって与えられる数値。

※2 中央値：データを値の小さいほうから順にならべたときにちょうど半分にデータを分ける値。

※3 メルクマール：ゴールまでの道のり、目印。

問1 下線部の「代表制民主政治の在り方に関わる規範的問題」はどのようなことを指しているのか。筆者の考え方を踏まえて 200 字以内で説明しなさい。(50 点)

問2 予測的代表観の立場から、現在、有権者と議員、または、支持者と政党の間で政策位置の懸隔があっても正当性が確保できるよう、議員に求められる行動は何か。古典的な約束的代表観と予測的代表観の違いを踏まえ、200 字以内で述べなさい。(50 点)

問題2 次の文章を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。(100点)

著作権等の都合により公開いたしません。

著作権等の都合により公開いたしません。

(南川文里『アファーマティブ・アクション』(中央公論新社、2024年) より抜粋、一部改変。□部は出題者による)

※1 カリフォルニア大学理事会対バッキ裁判：カリフォルニア大学デイビス校医科大学院（請願者）の入学試験に不合格となった白人男性アラン・バッキ（被上告人）が、非白人のための特別枠を設けるカリフォルニア大学の入試制度が憲法の保障する平等原則に違反するとしてカリフォルニア州裁判所に提訴した事件にかかる上告審（1976年11月にカリフォルニア大学側が合衆国最高裁判所へ上告）のこと。

※2 クオータ：ここでは定員のうち一定数をマイノリティ集団のための特別枠に割り当てる制度のこと。

※3 制度的人種主義：それ自体は差別を意図しない制度や慣行が積み重なって特定の人種マイノリティに対する不平等が形成される社会構造のこと。

※4 アファーマティブ・アクション：平等な社会の実現を目的として社会的劣位に置かれているマイノリティ集団を対象に一定の優遇措置を講じること。以下、本文中では「AA」と略されることがある。

問1 下線部の「実質的な「敗訴」であるにもかかわらず「偉大な勝利」であったとはどのような意味か。バッキ判決の内容を踏まえて250字以内で説明しなさい。(50点)

問2 アファーマティブ・アクション反対派の立場からはバッキ判決に対してどのような批判が考えられるか。理由とともに150字内で述べなさい。(50点)